



■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

警告 …取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

注意 …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険および物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

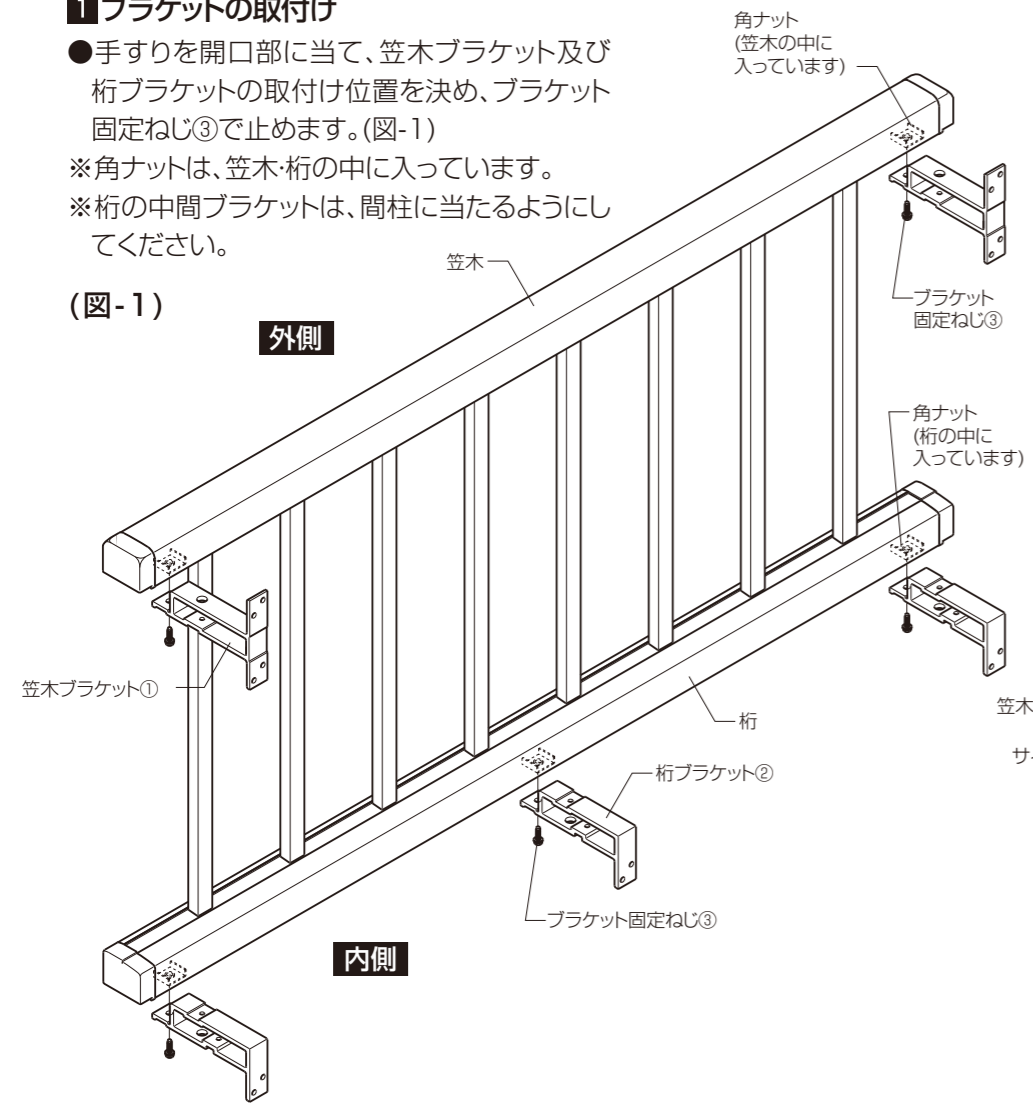
●ねじ部からの漏水防止のため、躯体の下穴には必ずコーキング材を充てんしてください。

■適用機種と部品箱の確認

1 ブラケットの取付け

●手すりを開口部に当て、笠木ブラケット及び桁ブラケットの取付け位置を決め、ブラケット固定ねじ③で止めます。(図-1)
 ※角ナットは、笠木・桁の中に入っています。
 ※桁の中間ブラケットは、間柱に当たるようにしてください。

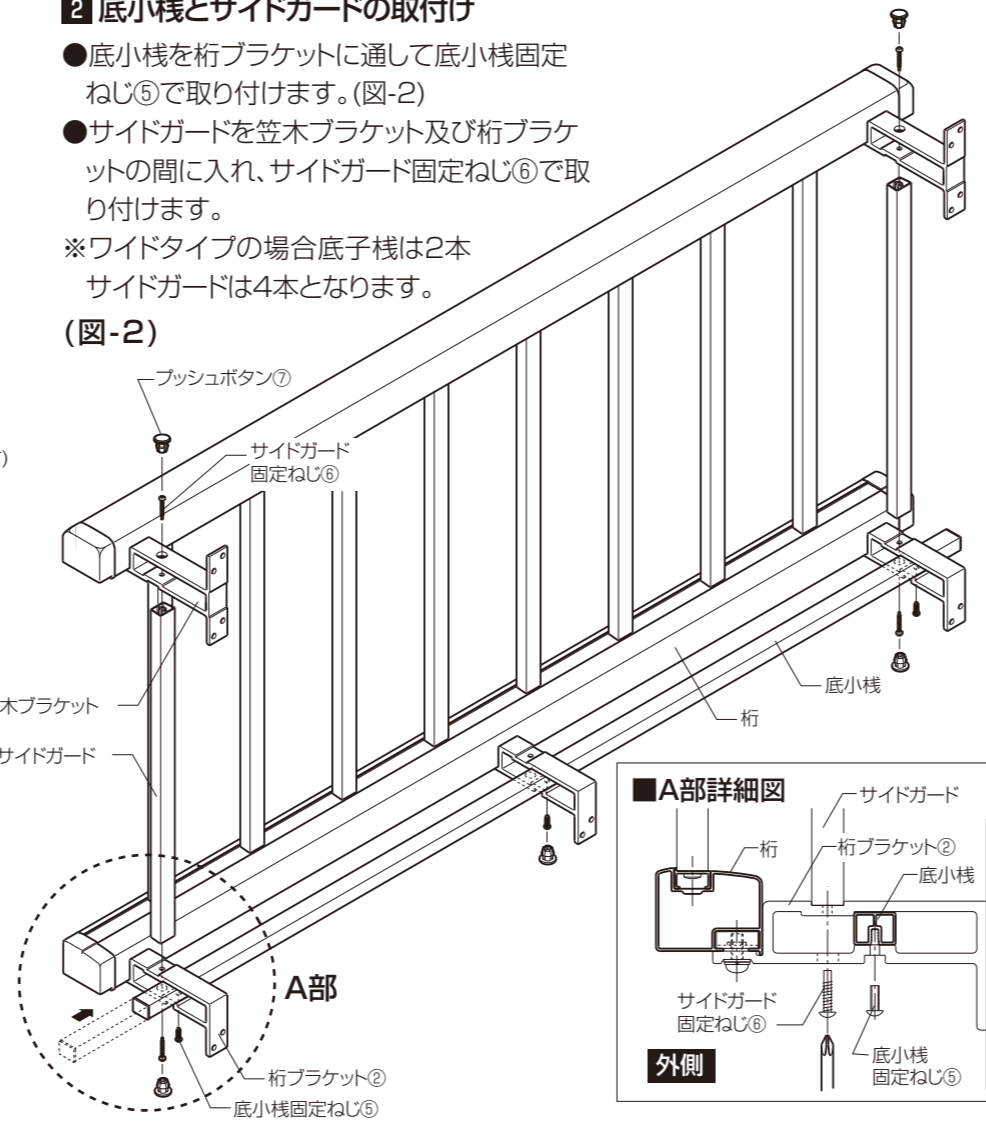
(図-1)



2 底小棧とサイドガードの取付け

●底小棧を桁ブラケットに通して底小棧固定ねじ⑤で取り付けます。(図-2)
 ●サイドガードを笠木ブラケット及び桁ブラケットの間に、サイドガード固定ねじ⑥で取り付けます。
 ※ワイドタイプの場合底小棧は2本、サイドガードは4本となります。

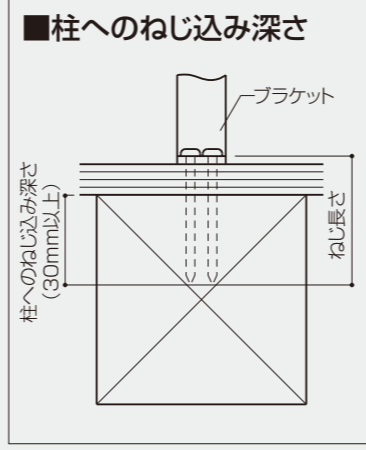
(図-2)



■部品一覧表

※取付けの前に部品の確認をしてください。

番号	①	②	③	
部品図				
名称	笠木ブラケット	桁ブラケット	ブラケット固定ねじ	
番号	④	⑤	⑥	⑦
部品図				
名称	ブラケット取付けねじ	底小棧固定ねじ	サイドガード固定ねじ	プッシュボタン



3 手すり本体の取付け

●ブラケット固定ねじ④で躯体に確実に取り付けます。(図-3)

(図-3)

